



千畳敷

～ 明日の栄えは我が担う ～

目指す子どもの姿
自分を磨く子
ともに高め合う子
社会を支える子

令和3年3月24日
嵯峨島小中学校
校長 竹谷厚則

巣立ち

3月16日(火)に第17回卒業証書授与式を行いました。卒業生1名、在校生3名の小さな学校ですが、卒業という言葉は、離島だけに重みがあります。中学卒業は島を離れることを意味します。その意味を出席者一同が感じていた式でした。



感動的な答辞

在校生の「思い出」を伝える呼びかけ、在校生代表の、リーダーになる「決意」を示した送辞、そして卒業生の在校生や先生方、島の人への「感謝」を伝える答辞。さらに、4人での別れの歌に会場全員での校歌。どれもそれぞれの気持ちのこもった素晴らしいものでした。先生方も、計画から会場設営、見送りなど、少しでも思いを伝えられるものにしようがんばってくれました。みなさん、ありがとうございました。

みんなの思いを胸に巣立っていくいつみさんは、充実した高校生活を送ってくれると信じています。

残った僕たちも

3月24日(水)、修了式で3年生代表が「一年間を振り返って」と題し、この1年を振り返っての思い出と、来年度がんばりたいことについて発表しました。その内容を簡単に紹介します。全文は裏面に載せておりますので、お読みください。

◎1年間の思い出

- (1) 春の遠足
○みんなでの遊びや弁当。男岳に登った。
- (2) みんなの運動会
○全校応援。協力しながら成功を目指した。
- (3) 卒業式
○気持ちを込めて、歌や言葉をがんばった。

◎4年生でがんばりたいこと

- (1) 船の仕事の手伝い
- (2) 算数の計算

修了式では、大きな声でゆっくりと自分の思いを伝える話し方を意識していました。



いつもと違う中で令和2年度が終わりました。そんな中でも、子ども達は確実に成長しました。来年度は小学生だけの、また違う1年です。保護者・地域の方の力をお借りすることも多くなると思います。この1年、ありがとうございました。来年度もよろしく願いいたします。

お世話になりました

令和3年度の人事異動で、7名の職員が転出します。在校期間は1年から5年とさまざまですが、嵯峨島のみなさまには、大変お世話になりました。新任地でも、子どものためにがんばってくれると思います。



氏名	職	転出先等	年数
江山 孝則	教頭	波佐見中(波佐見町)	5年
荒尾美沙紀	小教諭	旭が丘小(大村市)	3年
田村 庸	中教諭	諫早中(諫早市)	3年
木口 未優	養護教諭	退職	3年
川口 敏一	中講師	退職(新規採用) 時津中	2年
佐野 陽汰	中講師	退職(新規採用) 調川中	1年
河原 優作	中講師	退職(講師継続)	1年

教頭 江山 孝則

5年間居心地よかったです。楽しかったなあ。母が生まれた嵯峨島。祖父が勤めた嵯峨島。縁があり導かれたのですね。嵯峨島の愛に包まれて幸せでした。ありがとうございました。みなさんお元気で、さようなら。

小教諭 荒尾美沙紀

3年間お世話になりました。地域のみなさんとお話できることが、私の楽しみでした。楽しい嵯峨島生活を過ごすことができました。いつも優しい心遣い本当にありがとうございました。

中教諭 田村 庸

明るく元気な小中学生、優しい地域の方々、豊かな自然や海の幸に囲まれて過ごした3年間は、私にとって貴重な時間でした。地域の方々から支えていただいたこと。一生忘れません。3年間本当にありがとうございました。

養護教諭 木口 未優

汽笛を聞き、沈む夕日に癒やされ、魚をいただき、生き活きと海の話をする子ども、地域のみなさんから元気をもらう。こんなにも海を側に感じる日々は、二度ときません。みなさんがいる嵯峨島での時間は、私の宝物です。



中講師 川口 敏一

2年間の島での生活は優雅に過ごすことができました。この島で覚えたエギングは続けていきます！本当にありがとうございました。

中講師 佐野 陽汰

1年間という短い時間でしたが、嵯峨島で過ごすことができ、幸せでした。ここで学んだことを生かして、次の学校でもがんばります。松浦ではでかいアジを釣ります。

中講師 河原 優作

嵯峨島の美しい自然、元気あふれる子ども達、温かい目で見守ってくださる保護者や地域の方々にかこまれて、毎日笑顔で過ごさせていただきました。あっという間の1年間でしたが、嵯峨島での日々は私の一生の財産です。ありがとうございました。

7人の先生方、本当にありがとうございました。来年度も今年に負けない嵯峨島小学校を創っていきます。

一年間を振り返って (令和3年3月24日 修了式児童代表発表)

三年生代表

僕は、この一年間でたくさんの思い出ができました。その中から、三つのことを話します。

一つ目は、春の遠足です。先生たちと一緒にきれいなけしきを見たり、せんじょうじきで仲良くお弁当を食べたり、みんなでおにごっこをしたり、がんばって男岳に登ったりして、とても楽しかったです。

二つ目は、嵯峨島みんなの運動会です。中学生や小学生のみんなと全校応援の練習を一生懸命にがんばりました。ひげダンスで、フラフープをとることがとても難しかったです。でも、あきらめずに、たくさん練習をして、できるようになったので、とてもうれしかったです。本番では緊張したけれど、みんなで協力しながら成功させることができました。

三つ目は、卒業式です。中学校3年生とのお別れは、とてもかなしいけれど、これからもがんばってね、という気持ちを込めて、練習をしました。別れの言葉では、大きな声で、ゆっくりと、気持ちが伝わるように言うことをいしきしてがんばりました。卒業生や先生方といっしょに歌った、ふるさとの海は、とても心に残っています。卒業式が終わって、僕たちもがんばっていこうという気持ちになりました。



僕たちは、四月から新しい学年になります。僕が四年生でがんばりたいことは、二つあります。

一つ目は、船の仕事の手伝いです。今はあまりしていませんが、四年生になったら、あみの仕事を、がんばって手伝いたいと思います。

二つ目は、算数の計算です。四年生では、わり算のひっ算を学習すると思います。兄弟が学習していたのを見ていて、とてもむずかしそうでした。いろいろな計算を正しくできるようになるために、計算の学習をがんばります。

